

東日本大震災復興支援 「とどけよう スポーツの力を東北へ！」

平成 24 年度 公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者養成講習会
競技別指導者「指導員」養成講習会 専門科目（アイスホッケー）開催要項

1. 目的

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、アイスホッケーの専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたり、施設開放において利用者の指導支援を行う者を養成する。

2. 主催 公益財団法人日本体育協会
公益財団法人日本アイスホッケー連盟

3. 主管 財団法人福島県体育協会
福島県アイスホッケー連盟

4. 後援 福島県

5. 実施競技 アイスホッケー競技

6. カリキュラム

- (1) 集合講習 30 時間
基礎理論：スクール形式 23 時間
実 技：氷上実技 4 時間・陸上実技 3 時間
- (2) 自宅学習 10 時間
課題に沿ったレポートを提出
- (3) 検定試験
集合学習と自宅学習が修了した後、出題された検定試験問題に対する解答を提出。
※ 80%以上の正解をもって合格とする。

7. 開催期日・開催場所・日程

《専門科目》

期日：平成 24 年（2012 年）11 月 17 日（土）・18 日（日）前半

場所：ユラックス熱海 第 4 会議室（〒963-1309 郡山市熱海町熱海 2 丁目 148 番 2 号 TEL024-984-2800）

期日：平成 24 年（2012 年）11 月 24 日（土）・25 日（日）後半

場所：ユラックス熱海 第 4 会議室（〒963-1309 郡山市熱海町熱海 2 丁目 148 番 2 号 TEL024-984-2800）
磐梯熱海アイスアリーナ（〒963-1303 郡山市熱海町玉川字反田 1 番地の 1 TEL024-984-5377）

8. 受講者

〈受講条件〉

- (1) 受講する年の 4 月 1 日現在、満 18 歳以上の者で、日本アイスホッケー連盟に登録者であること。
また、Eメールにより連絡がとれる環境を有する者（情報共有のため）
- (2) 地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で実際の指導にあたり、指導者及びこれから指導者になろうとする者。

〈受講者数〉

受講者数は、30 名程度とする（特に上限は定めない）。

9. 受講申込み

- (1) 受講申込みは福島県アイスホッケー連盟を通じて財団法人福島県体育協会へ行う。
- (2) 受講希望者は、所定の受講申込書に必要事項を記入し、免除該当者は所定の必要書類を添付し、平成24年6月1日～30日までに提出する。

《専門科目受講申込先》

福島県アイスホッケー連盟

〒963-1303 郡山市熱海町玉川字阿曾沢山19-2 郡山市立熱海中学校校内

FAX 024-984-3169

10. 受講料

専門科目：14,700円（消費税込み）

（上記金額を基準とし、競技特性、講習会等の事情により変更される場合がある）

※免除・資格審査料については別に定める。

11. 受講者の決定

財団法人福島県体育協会から提出された申込書などの関係書類に不備がない者を受講者として内定し、学校法人日本放送協会学園（NHK学園）または財団法人福島県体育協会を通じて本人に通知する。

受講内定後、受講料の支払いを完了したものを受講者として決定する。

(1) 受講有効期限

受講者は原則として受講有効期限内（受講開始年度を含め4年間）に共通科目と専門科目のすべてを修了しなければならない。

なお、期限内に修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失するが、専門科目講習会が有効期限内に実施されない場合はこの限りではない。

(2) 受講取消し

受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、(公財)日本体育協会指導者育成専門委員会、(公財)日本アイスホッケー連盟で審査し受講が取り消される。

12. 講習・試験の免除

養成講習会の講習・試験免除にあたっては、次項の条件に該当する場合にのみ認められる。

なお、講習会開始後の免除申請は、一切受け付けしないこととする。

(1) 共通科目免除

以下の条件該当する者は、共通科目を免除とする。なお、①～⑬の該当する免除希望者は受講申請書に「登録番号・有効期限」を、⑭に該当する免除希望者は「学校名・修了番号」を⑯に該当する免除希望者は「認定員番号」を明記し、各免除資格を証明できるコピーを貼付すること。

- ①指導員・上級指導員
- ②コーチ・上級コーチ
- ③教師・上級教師
- ④スポーツプログラマー
- ⑤フィットネストレーナー
- ⑥アスレティックトレーナー
- ⑦スポーツ栄養士
- ⑧クラブマネージャー
- ⑨アシスタントマネージャー
- ⑩ジュニアスポーツ指導員
- ⑪レクリエーションコーディネーター（H13年度以降取得者）
- ⑫野外運動指導者1級
- ⑬健康運動指導士
- ⑭免除適応コース共通科目修了証明書取得者
- ⑮スポーツリーダー
- ⑯スポーツ少年団「認定員」
- ⑰一部の免除適応コース承認校（大学）を卒業

*免除適応コースについては、(公財)日本体育協会HPの該当校一覧にてご確認のうえ、各校へ証明書発行の申請をしてください。※卒業年度・卒業時申請の有無により発行されない場合があります。

(2) 専門科目の免除

①下記の1)、2)、3)に該当する者は、(公財)日本アイスホッケー連盟が指定する「安全管理に関する講習会」を受講することによって、公認アイスホッケー指導員の専門科目における講習・試験を全て免除することが出来る。

1) 日本以外のアイスホッケーコーチ資格を有する者は申請し、審査後、専門科目免除を受けることが出来る。

2) アジアリーグ、旧日本リーグの指導経験(監督、コーチ)をもっている者は、専門科目免除を受けることが出来る。その他のチームスタッフで希望者は、(公財)日本アイスホッケー連盟に申請し審査後判断する。

3)

①(公財)日本アイスホッケー連盟強化コーチで、下記の国際大会に過去4年以内に参加した者は、専門科目免除を受けることが出来る。

オリンピック冬季大会(男女)・オリンピック冬季大会予選(男女)・IIHF世界選手権デビジョンI以上(男女)
アジア大会冬季大会(男女)・(公財)日本アイスホッケー連盟が認めた国際大会

※上記「安全管理に関する講習会」の対象となる講習会については、(公財)日本アイスホッケー連盟にて別途定める。

②(公財)日本アイスホッケー連盟が主催、または定める指導者講習会の受講を修了し、所定の検定試験を合格した者は、公認アイスホッケー指導員の専門科目における講習・試験のすべてを免除する。

13. 検定・審査

講習に基づく、検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。

(1) 共通科目における検定試験は、通信教育(NHK学園)課題検定による判定とする。

(2) 専門科目における検定は、筆記試験による判定とし、(公財)日本アイスホッケー連盟において審査する。

(3) 共通科目、専門科目のいずれもの検定に合格した者を「公認指導員養成講習会修了者」として認める。

14. 登録及び認定

(1) 共通科目及び専門科目の検定に合格し、その後、指導者登録(登録申請書の提出及び登録料の納入)を完了した者に、(公財)日本体育協会公認指導員「認定証」及び「登録証」を交付する。

(2) 登録による公認資格の有効期限は4年間とし、本資格を更新しようとする者は、資格有効期限内に、最低1回は、(公財)日本アイスホッケー連盟が定める研修へ参加するか講習会にて講師を行わなければならない。また、年1回以上視察レポート(日本アイスホッケー連盟が規定する大会を視察し、競技運営についてのレポート)を提出しなければならない。視察レポートは、日本アイスホッケー連盟年度(7月1日～6月30日)毎1回以上継続的に提出を必要とし、提出が無い場合資格の更新を認めない。なお、視察レポート提出については、Eメールでの提出を原則とする。

(ただし、既に公認スポーツ指導者資格を有する者については、既所有資格の有効期限となる)

15. その他

本講習会受講に際し、取得した個人情報、(公財)日本体育協会及び(財)福島県体育協会、(公財)日本アイスホッケー連盟、福島県アイスホッケー連盟が本講習会の受講管理に関する連絡(資料の送付等)及び関係事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。

16. 問合せ先

福島県アイスホッケー連盟

担当 水野英暢

TEL 090-8921-4059

E-mail hideice@hkg.odn.ne.jp

平成24年度 指導員養成講習会 日程表(案)

競技名 アイスホッケー 競技

平成24年4月26日現在 福島県体育協会

	第1日	第2日	第3日	第4日
期日	11月17日(土)	11月18日(日)	11月24日(土)	11月25日(日)
会場	ユラックス熱海		ユラックス熱海・磐梯熱海アイスアリーナ	
住所・会場最寄駅・バス停	郡山市熱海町熱海2丁目148-2 JR磐越西線 磐梯熱海駅		郡山市熱海町熱海2丁目148-2 JR磐越西線 磐梯熱海駅 ・ 郡山市熱海町玉川字反田1-1 JR磐越西線 磐梯熱海駅	
8:00				受付 シュート(1H) 2-②
9:00	受付 開講式	受付	受付	講師:
	公認スポーツ指導者制度JOCGOLDプラン(1H) 1-① 講師:	ティーチングクリニック(1H) 1-⑨ 講師:	スケーティング(1H) 1-⑩ 講師:	GK(1H) 2-④ 講師:
10:00	日本アイスホッケー連盟組織・運営(1H) 1-② 講師:	目標設定(1H) 1-⑩ 講師:	GK(1H) 1-⑪ 講師:	スポーツセーフティー(1H) 1-⑫ 講師:
11:00	オフィシャルの役割(1H) 1-③ 講師:	ドーピング防止(1H) 1-⑪ 講師:	パス・レシーブ(1H) 1-⑫ 講師:	スポーツセーフティーgym(1H) 2-③ 講師:
12:00	<昼食>	<昼食>	<昼食>	<昼食>
13:00	栄養学(2H) 1-④ 講師:	ルールブック(2H) 1-⑫ 講師:	シュート(1H) 1-⑬ 講師:	年齢別トレーニング(1H) 1-⑬ 講師:
14:00			バックハンドリング(1H) 1-⑭ 講師:	年齢別トレーニングgym(1H) 2-④ 講師:
15:00	年間計画(1H) 1-⑤ 講師:	メンタル(2H) 1-⑬ 講師:	コンディショニング(1H) 1-④ 講師:	
16:00	練習構成(1H) 1-⑥ 講師:		コンディショニングgym(1H) 2-⑤ 講師:	
17:00	コミュニケーションの原則(1H) 1-⑦ 講師:		移動・休憩	
18:00			スケーティング(1H) 2-⑤ 講師:	
19:00			パス・レシーブ(1H) 2-⑥ 講師:	
講義時間数	8 H	7 H	9 H	6 H
宿泊の有無				

※都合により変更する場合があります